

平成 25 年 4 月 24 日

東京都高体連バレーボール専門部

所属チーム 各位

役 員 各位

東京都高体連バレーボール専門部

専門委員長 笹島 俊一

審判委員長 堀越 由高

平成 25 年度競技規則の取り扱いの変更について

平素より当専門部の運営にご協力いただきありがとうございます、

さて、先日国際バレーボール連盟（F I V B）より、日本バレーボール協会（J V A）に対し、「サービスレシーブをオーバーハンドでレシーブしたときのダブルコンタクト（ドリブル）の反則について適用を延期する」旨の連絡が入り、J V A は急遽理事会を開催し、J V A でもこの規則の適用の延期を決めました。

これを受けて、全国高体連バレーボール専門部はインターハイでの適用を見送りました。また関東高体連バレーボール専門部でも関東大会では適用しないとの決定をしました。

ご存知の通り、関東大会予選会がすでに始まっているところですが、総会での説明の通り当専門部では「上位大会のルールを予選にも適用する」ことを原則とし、出場するチームに不利益ならないよう対策を採るべきであるとの見地から、予選会途中ではございますが、関東大会予選第 2 日目より以下のように取り扱うようにいたします。

記

取り扱いの変更内容

サービスを含む第 1 回目のボールについては、指を用いたオーバーハンドのレシーブであつても一つの動作であれば、連続してボールに触れても反則とはならない。

取り扱い開始時期

平成 25 年 4 月 28 日（日）関東大会東京都予選会第 2 日目より適用

※ これ以外の規則の改正（カードの取り扱い等）については、総会で伝達したとりです。

以上